関連企画（非爆音上映）

関連企画1

lounge logue 11:『ラジウム・シティ』上映+トーク

6月5日（金）19:00
SENDAI KOFFEE CO.（仙台市青葉区春日町4-25 パストラルハイム春日町1階）

「lounge　logue」は、あらゆるジャンルで私たちが聞いてみたい人や出来事について話を聞くための、そして、同じくそれに興味のある人たちのためのシリーズ。今回は、爆音映画祭 in 仙台にあわせ、東日本大震災後、奇妙なほどの同時代性を帯びたドキュメンタリー映画『ラジウム・シティ』の上映と、この映画の日本公開を仕掛けたboid主宰の樋口泰人をむかえ、福島でのプロジェクトにも関わるlogueの小川直人とともに語り合います。

"RADIUM CITY" DOCUMENTARY FEATURE FILM © 1986 BY CAROLE LANGER

ラジウム・シティ—文字盤と放射線・知らされなかった少女たち— Radium City

1987年／105分／アメリカ／デジタル上映／英語（日本語字幕）／通常音響での上映
監督・プロデューサー：キャロル・ランガー

1920年代のアメリカ中西部。時計の文字盤に夜光塗料を塗る仕事をしていた若い女性たち。ファッションや化粧に興味のある年頃で給料の良い仕事に就いた彼女たちは、何も知らされぬまま塗料に含まれるラジウムで被曝していた。半世紀以上たってもなおホットスポットが残る街、企業や政府の隠蔽、産業と雇用の困難……これは遠くの国の過去の出来事ではない。

トーク　樋口泰人（boid／爆音映画祭）
小川直人（logue／せんだいメディアテーク）

主催：logue

関連企画2

『Rocks Off』上映@桜井薬局セントラルホール

6月6日（土）21:00
桜井薬局セントラルホール（仙台市青葉区中央2-5-10　桜井薬局ビル3階）

仙台・中央通りクリスロード商店街の一角に1980年から続く映画館、桜井薬局セントラルホール。良質な映画と、ライブや寄席などさまざまなイベントの中心ともなっている「まちなか映画館」でのレイトショー。

Rocks Off Rocks Off

2014年／92分／日本／デジタル上映／日本語／通常音響での上映
監督：安井豊作／出演：灰野敬二

80年代からさまざまなライヴやイベントが行われてきた法政大学学生会館が解体されようという2004年、廃墟と化した会館を淡々とカメラはとらえ、ステージにうち捨てられたピアノの前に世界的に活躍する音楽家の灰野敬二が座り演奏する、それだけの映画。しかし、その圧倒的な存在感。

主催：桜井薬局セントラルホール

チケット（爆音映画祭／ラジウム・シティ／Rocks Off 共通）

前売／1回券:1,300円　3回回数券:3,500円　当日／1,500円

＊前売券は、メディアテーク1階カネイリ・ミュージアムショップ、SENDAI KOFFEE CO、桜井薬局セントラルホールで販売。
＊SENDAI KOFFEE CO.での『ラジウム・シティ』のみ1ドリンク別。

爆音映画祭 BAKUON FILM FESTIVAL in 仙台2015

2015年6月6日（土）≫7月（日）
せんだいメディアテーク7階スタジオシアター

関連企画（非爆音上映）

ラジウム・シティ（+トーク）
6月5日（金）19:00　SENDAI KOFFEE CO.

Rocks Off
6月6日（土）21:00　桜井薬局セントラルホール

主 催≫boid　The Nitrate Films　協 力≫SENDAI KOFFEE CO.　桜井薬局セントラルホール　logue

お問い合わせ≫The Nitrate Films　email　ktok@me.com　tel 090 2992 1596

爆音映画祭 BAKUON FILM FESTIVAL in 仙台2015

爆音上映とは、音楽ライヴ用の音響セッティングを使い、ボリュームも限界まで上げ大音響の中で映画を見る／聴く試み。

もちろん「爆音」とは言っても音を大きくするだけではありません。その映画にとって最適な音とは何か、その音があることによって映画が違って見えてくるそれぞれの映画における音の核心はどこにあるのか？
そんな映画におけるベストな音の探求こそ、爆音上映の醍醐味です。映画にとっての最良の音、最適な音が爆音映画祭にはあります。一般劇場上映では聴くことの出来ない迫力と、その爆音によって視覚までもが変容して映画そのものも違って見えるトリップ感覚、そしてまた、大音響でなければ聞こえてこない幽かな音を聴くという、大胆かつ繊細な上映となります。その大音響の中で、かつて見たことのある映画がまったく新しい映画として蘇ってくる、いわば〈映画の再生〉の瞬間に立ち会える喜びを、多くの人と分かち合いたいと考えます。

提供：山形国際ドキュメンタリー映画祭

6月7日(日)13:00

ダスト －塵－ Staub (Dust)

2007年／94分／ドイツ、スイス／35mmフィルム上映／ドイツ語（日本語字幕）
監督・脚本：ハルトムート・ビトムスキー

部屋のほこりからミサイルの爆発、9.11でのビルの崩壊、果ては宇宙のスターダストまで、「塵」のみに焦点をあてた科学ドキュメンタリーは、もはや哲学の様相。山形国際ドキュメンタリー映画祭2009インターナショナルコンペティション部門上映作品。なお、邦題が同名のホラー映画とは無関係。

© 1978 Carlton Film Distributors Limited. All Rights Reserved. Licensed by ITV Studios Global Entertainment Limited and Distributed by Park Circus Limited

6月6日(土)16:00

シャウト The Shout

1978 年／87分／イギリス／デジタル上映／英語（日本語字幕）
監督：イエジー・スコリモフスキ／出演：アラン・ベイツ、スザンナ・ヨーク、ジョン・ハート

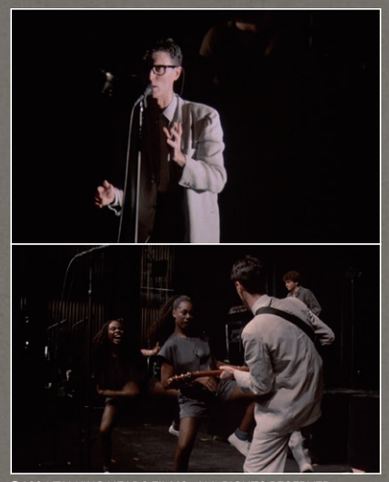
『イースタン・プロミス』（D・クローネンバーグ監督）などで俳優としても知られる、ポーランドを代表する映画監督イエジー・スコリモフスキの文字通り「怪作」。オーストラリア先住民から人を殺す力を授けられた男が音楽家夫婦の平穏な生活をかき乱す。ドルビー・システムがいち早くとりいれられた映画でもある。

6月7日(日)15:30

ストップ・メイキング・センス Stop Making Sense

1984年／88分／アメリカ／デジタル上映／英語（日本語字幕）
監督：ジョナサン・デミ／音楽・出演：トーキング・ヘッズ

1970-80年代にかけてニューウェーブ、ポスト・パンクの雄として活躍した、デヴィッド・バーン率いるトーキング・ヘッズ。1983年12月にロサンゼルスで行われた3回のライヴから数々の名曲を収録。後に『羊たちの沈黙』を監督するジョナサン・デミの映像センスとバンドの躍動感にあふれた映画。



©1984 TALKING HEADS FILMS. ALL RIGHTS RESERVED
提供：boid

6月6日(土)18:30

ビョーク バイオフィリア・ライブ Björk “biophilia live”

2014年／96分／イギリス／デジタル上映／英語（字幕なし）
監督：ニック・フェントン、ピーター・ストリックランド／音楽・出演：ビョーク

世界の歌姫ビョークの7枚目のアルバム『バイオフィリア』は音楽だけに留まらない複合的なプロジェクト。そのツアー最終日、2013年9月3日のロンドン、アレクサンドラ・パレスでのライヴ。重低音が響き渡るサウンド、そして、自然界の映像とCGを駆使し『バイオフィリア』の世界観を表現した内容となっている。

©Arrete Ton Cinema 2012

6月7日(日)18:00

リヴァイアサン Leviathan

2012年／87分／アメリカ・フランス・イギリス／デジタル上映／英語（日本語字幕）
監督：ルーシァン・キャスティーヌ＝テイラー、ベレナ・パラベル

文豪メルヴィルが『白鯨』を書いたアメリカのニューベッドフォード港を出た大型底曳き網漁船での漁の様子を、小型カメラを駆使して圧倒的な映像と音響で描いたドキュメンタリー。ハーバード大学の感覚人類学研究所に所属する人類学者でもある二人の監督が活写したのは現代の漁業の姿であり、黙示録的な映像と音響の奔流である。

＊各回入替制。会場は上映の15分前を予定しています。＊諸般の事情により上映作品等が変更・中止になる場合がありますのでご了承ください。

チケット（爆音映画祭／ラジウム・シティ／Rocks Off 共通）

前売／1回券：1,300円　3回回数券：3,500円　当日／1,500円

＊前売券は、メディアテーク1階カネイリ・ミュージアムショップ、SENDAI KOFFEE CO、桜井薬局セントラルホールで販売。
＊SENDAI KOFFEE CO.での『ラジウム・シティ』のみ1ドリンク別。